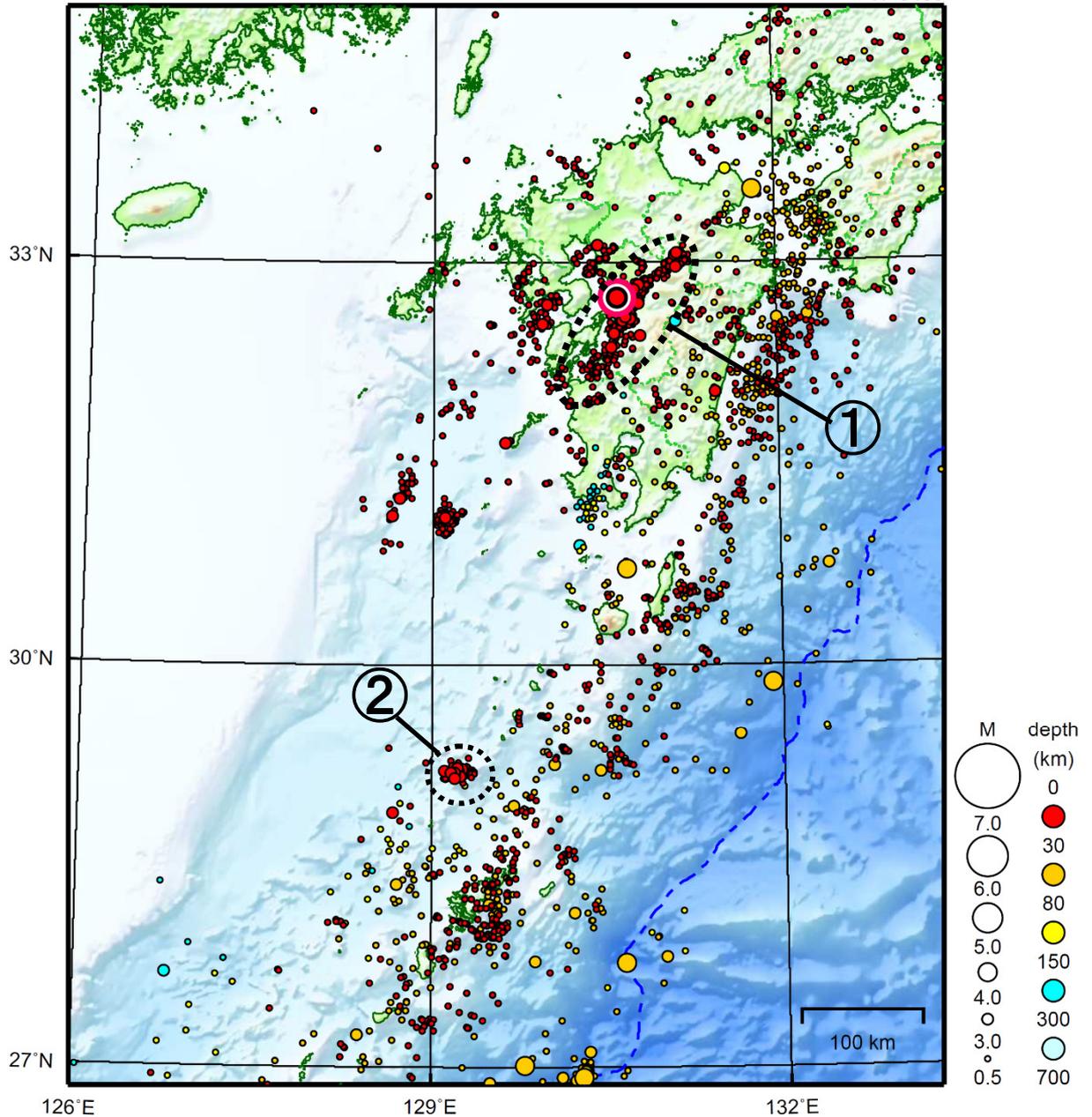


九州地方

2016/07/01 00:00 ~ 2016/07/31 24:00

N=3453



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 「平成 28 年(2016 年)熊本地震」の活動域では、今期間に震度 4 を観測する地震は 1 回発生した。震度 5 弱以上を観測する地震は発生しなかった。期間中最大の規模の地震は 9 日に発生した M4.5 (最大震度 4) の地震であった。
- ② 7 月 4 日からトカラ列島近海で地震活動がやや活発となった。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

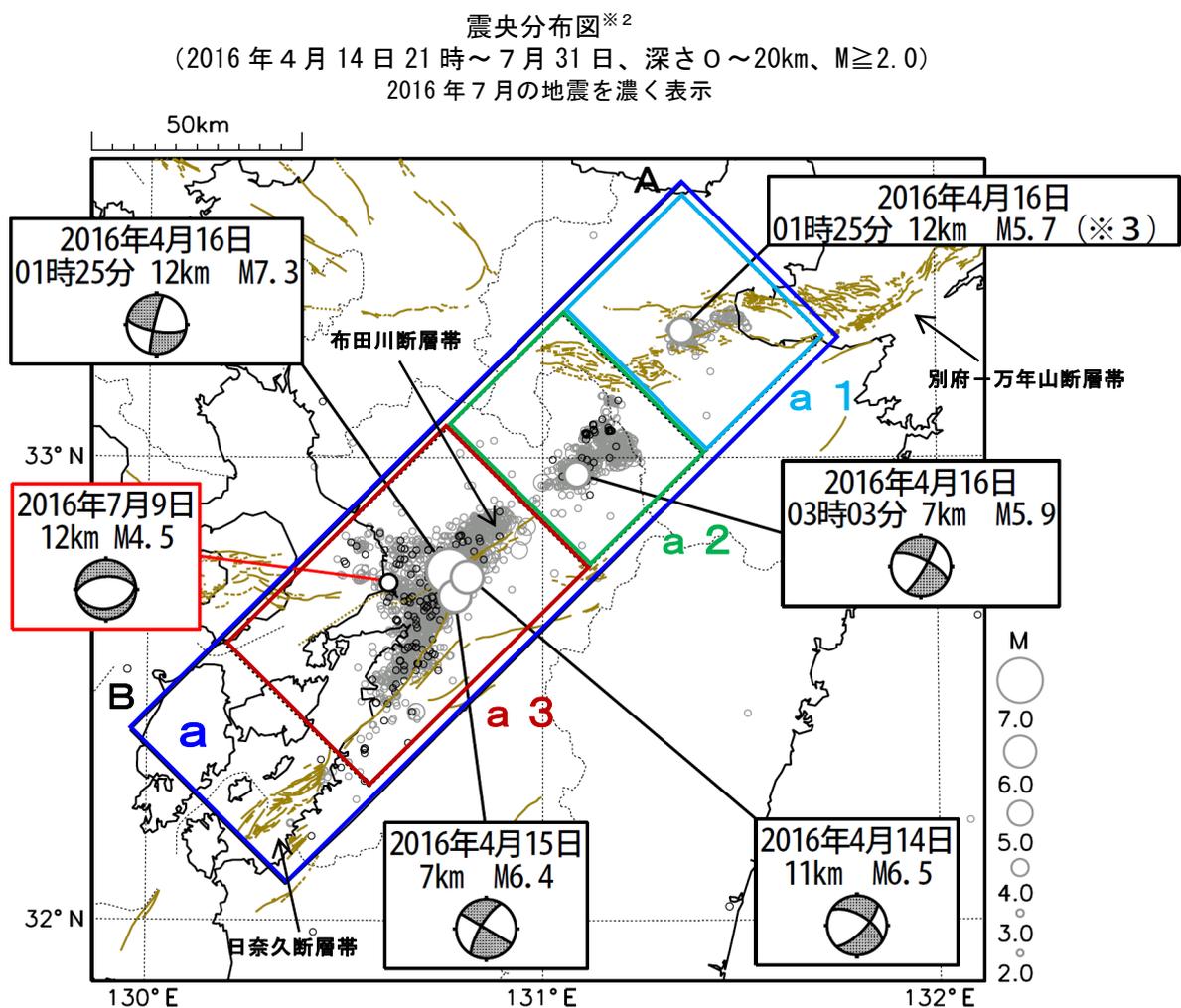
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」（領域 a）の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）の活動は、減衰しつつも継続しており、M4.0 以上の地震が 1 回発生した。そのうち最大規模の地震は 7 月 9 日 18 時 05 分に有明海で発生した M4.5 の地震（最大震度 4）である。発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

7 月中に震度 1 以上を観測した地震は 114 回^{※1}（最大震度 4：1 回、最大震度 3：8 回、最大震度 2：19 回、最大震度 1：86 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 81 人、負傷者 2,054 人、住家全壊 8,549 棟などの被害が発生した（8 月 1 日 10 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

※1 2016 年 7 月 31 日現在の速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

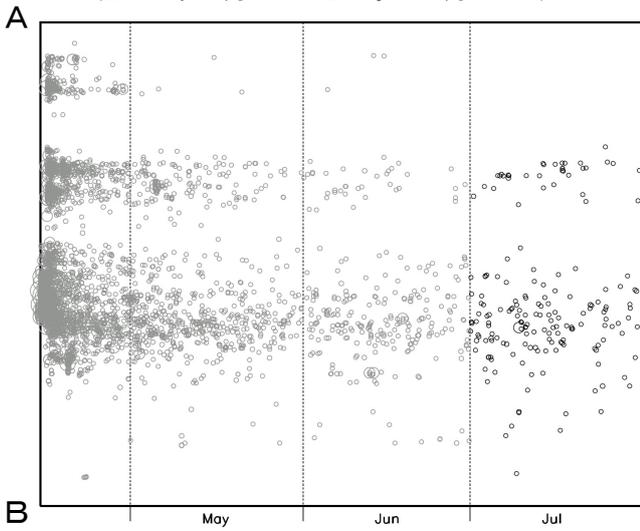


M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（7 月の地震は震度 4 以上を観測した地震）に吹き出しをつけている。

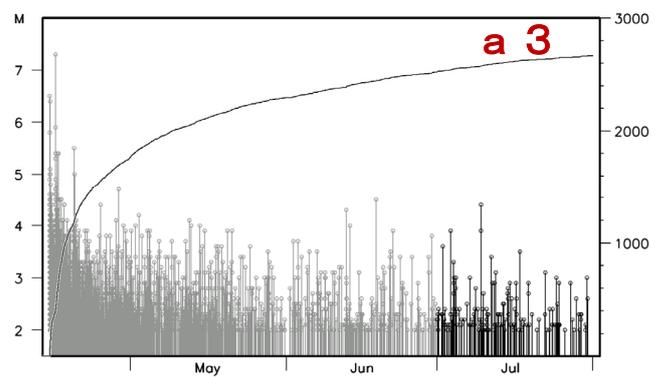
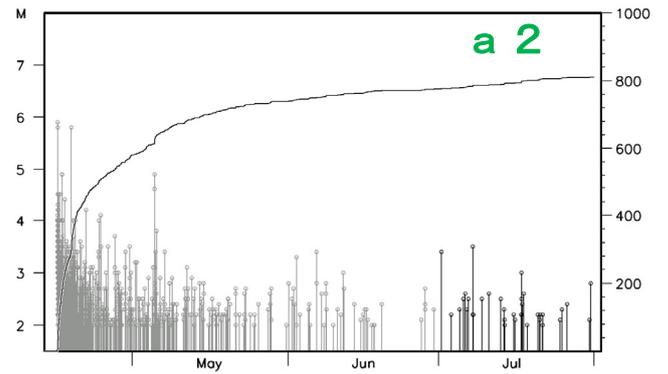
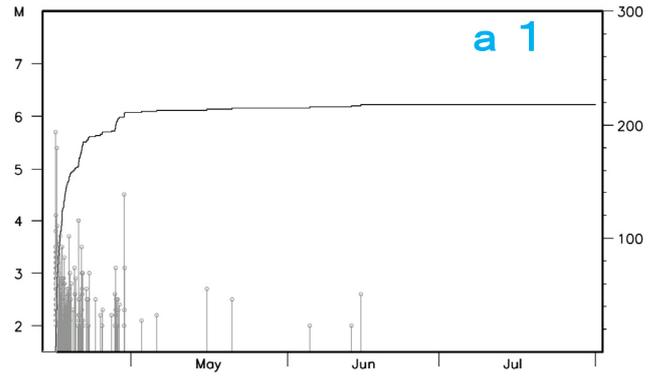
※2 4 月 14 日 21 時以降は未処理のデータがある。

※3 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

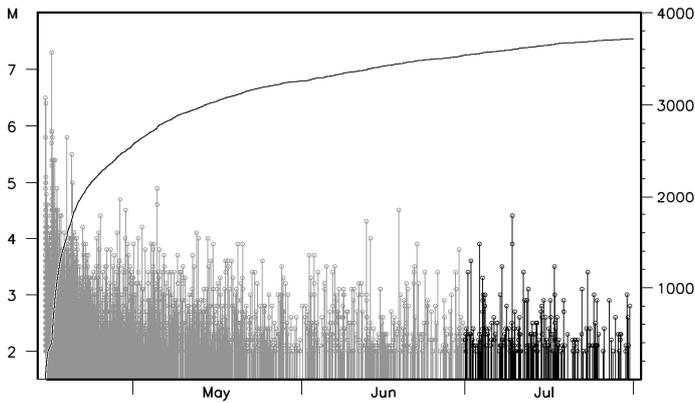
領域 a 内の時空間分布図※²（A－B 投影）
（2016 年 4 月 14 日 21 時～7 月 31 日）



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図※²
（2016 年 4 月 14 日 21 時～7 月 31 日）



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図※²



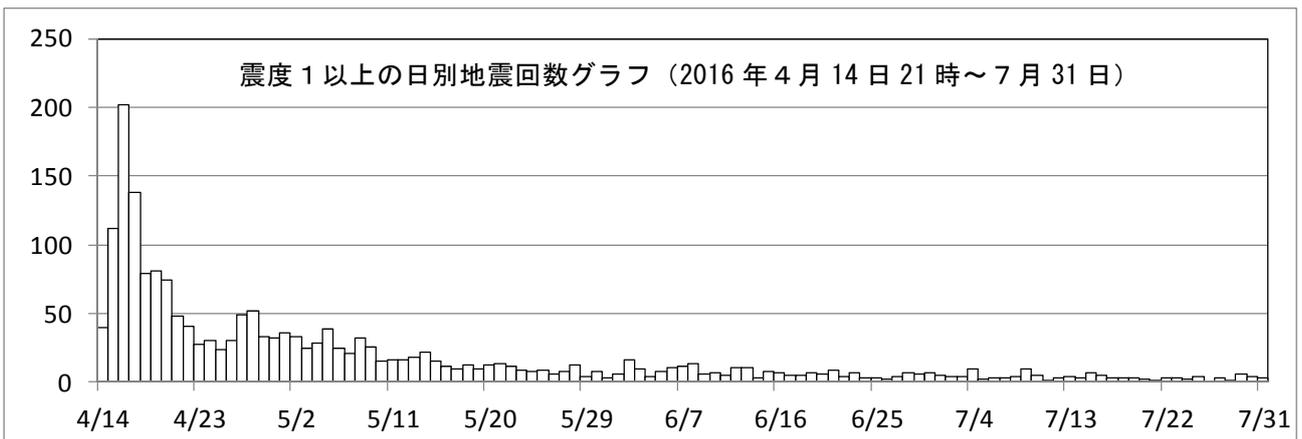
図は、震源の分布具合や活動の盛衰に着目するため、M5.0 未満の地震は自動処理により計算した震源（計算誤差の大きなものを含む）を表示

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震回数

期間	最大震度別回数									合計	累計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
4/14-4/30	332	443	220	80	7	4	3	2	2	1093	1093
5/1-5/31	338	131	43	8						520	1613
6/1-6/30	143	52	14	4	1					214	1827
7月1日	4		1							5	1832
7月2日	2	2								4	1836
7月3日	3		1							4	1840
7月4日	8	2								10	1850
7月5日	2									2	1852
7月6日	2	1								3	1855
7月7日	1	1	1							3	1858
7月8日	4									4	1862
7月9日	8		1	1						10	1872
7月10日	4	1								5	1877
7月11日			1							1	1878
7月12日	1	1	1							3	1881
7月13日	4									4	1885
7月14日	3									3	1888
7月15日	5	2								7	1895
7月16日	4	1								5	1900
7月17日	1	1	1							3	1903
7月18日	3									3	1906
7月19日	2	1								3	1909
7月20日	2									2	1911
7月21日	1									1	1912
7月22日	2		1							3	1915
7月23日	2	1								3	1918
7月24日		2								2	1920
7月25日	3	1								4	1924
7月26日										0	1924
7月27日	2	1								3	1927
7月28日	1									1	1928
7月29日	6									6	1934
7月30日	3	1								4	1938
7月31日	3									3	1941
合計	899	645	285	93	8	4	3	2	2	1941	

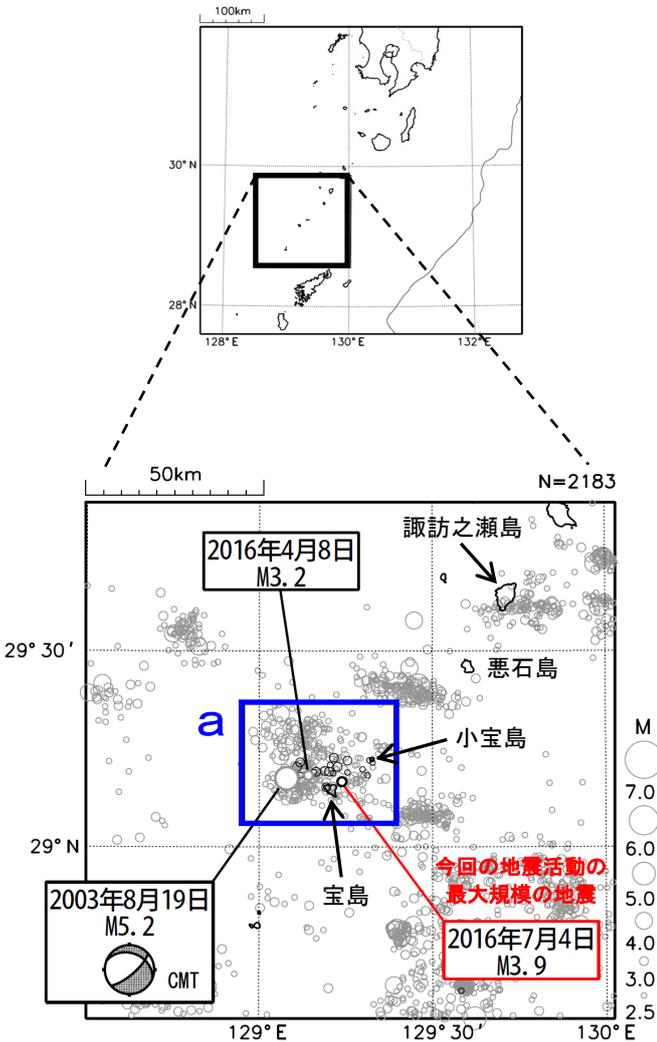
※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

熊本県熊本地方及び阿蘇地方では、7月中に最大震度4を観測する地震が1回（6月は4回）、最大震度3を観測する地震が8回（6月は14回）発生した。大分県中部では、最大震度1を観測する地震はなかった（6月は3回）。



トカラ列島近海の地震活動（宝島・小宝島付近）

震央分布図
(1997年10月1日～2016年7月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
2016年7月の地震を濃く表示

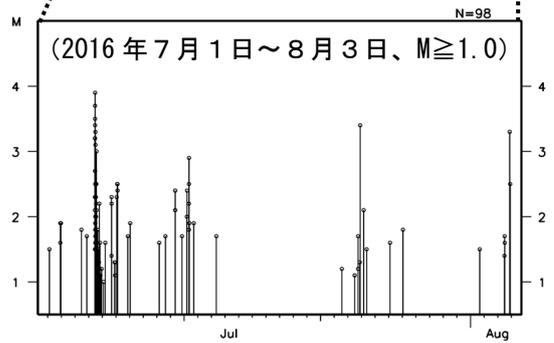
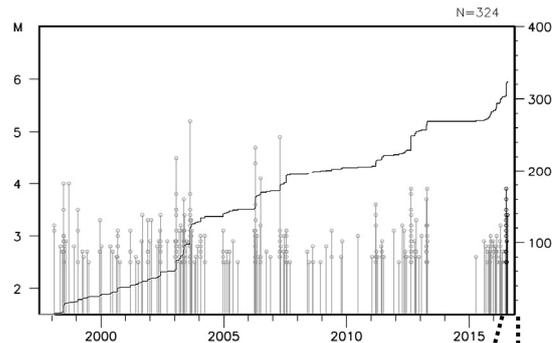


2016年7月4日11時頃からトカラ列島近海（宝島・小宝島付近）で地震活動がやや活発となり、8月3日までに震度1以上を観測した地震が22回（最大震度3：6回、最大震度2：6回、最大震度1：10回）発生した。最大規模の地震は、7月4日11時24分に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。

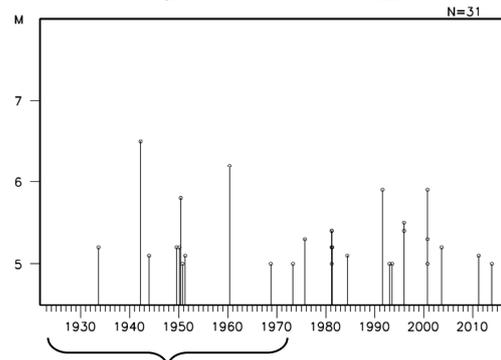
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。今年の4月にはM3.2の地震（最大震度2）を最大として、最大震度1以上を観測した地震が9回発生した。また、2003年8月には、M5.2の地震（最大震度4）を最大とする活動があった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震活動の領域に近い悪石島付近では、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）を最大として、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



(この期間は地震の検知能力が低い)

震央分布図
(1923年1月1日～2016年7月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)

